

【実務者向けプログラム】

令和7年度（1月オンデマンド開催）

ERABサイバーセキュリティトレーニング

ご案内資料

※ERAB : Energy Resource Aggregation Business

令和7年10月
独立行政法人情報処理推進機構
産業サイバーセキュリティセンター



VPPの社会実装を見据えた、ERABにおけるサイバーセキュリティ対策

※VPP : Virtual Power Plant

対象業界・対象者

ERAB事業者（AC、RA）等において

- 対策を検討し、立案・実施する実務者の方
- 対策の導入・実施を判断する責任者の方

※AC : Aggregation Coordinator
RA : Resource Aggregator

➤ ITパスポート試験合格者相当の知識、およびOTの基礎知識を有していることを推奨します。

日程・実施形式

日程	実施形式
2026年1月6日（火） ～ 2026年1月30日（金）	e-Learning システムを用いたオンデマンド配信

※2025年度は集合開催は実施しません。

受講料

- 受講料 : 3万円（税込） ※受講料には、通信費等は含みません。

本トレーニングの位置付け

本トレーニングは、「ERABサイバーセキュリティガイドライン」においてERAB事業者に求められるサイバーセキュリティ対策に対応する教育プログラムです。

3.6 ERABシステムにおけるサイバーセキュリティ対策

【勧告】ERABに参画する各事業者は、ERABシステムでは、以下の手順を踏むこと

Step1	対象とするIoT 製品やサービスのシステムの全体構成及び責任分界点を明確化すること
Step2	システムにおいて、保護すべき情報・機能・資産を明確化すること
Step3	保護すべき情報・機能・資産に対して、想定される脅威を明確化すること
Step4	システムが扱う資産ベース及び攻撃シナリオベースによるリスク分析を行うこと
Step5	脅威に対抗する対策の候補（ベストプラクティス）を明確化すること
Step6	どの対策を実装するか、脅威レベルや被害レベル、コスト等を考慮して選定すること
Step7	第三者による監査（認証を含む）や教育プログラム等によって勧告指定項目を中心にその実装を検証すること
Step8	事故発生時の対応方法を設計・運用及び訓練すること
Step9	自組織の資産の脆弱性を特定、文書化し、それをリソースアグリゲーターとの間で共有すること

（出典）ERABに関するサイバーセキュリティガイドライン Ver3.0（経済産業省 資源エネルギー庁 / 独立行政法人情報処理推進機構）
https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/advanced_systems/vpp_dr/20250522.pdf

スケジュール(予定)



- 日程内の任意の日時に受講可能です。
- 各プログラムの動画コンテンツ終了後に、確認テストを実施します。
- 所要時間は動画コンテンツを視聴する際の目安であり、確認テストに要する時間は除きます。

日程	プログラム	所要時間 (目安)
2026年 1月6日(火) ～ 1月30日(金)	【ガイドライン編】	
	電力分野のサイバーセキュリティ脅威に関する現況の解説	30分
	電力分野に関連するサイバーセキュリティ規制・ガイドライン類の概要解説	30分
	ERABサイバーセキュリティガイドラインの解説	30分
	サイバー・フィジカル・セキュリティ対策フレームワーク（CPSF）の解説	30分
	脅威や脆弱性を検討・評価する手法の解説(※) (※)IPAが一般公開した「制御システムのセキュリティリスク分析セミナー」の動画を一部使用します	40分
	資源エネルギー庁における政策動向及びERAB動向に関する情報提供	50分
	ERABサイバーセキュリティガイドラインと関係する制度の紹介	40分
	【リスク分析編】	
	リソース関連設備を用いたERABシステムのリスクの体感・解説	90分
	ERABシステムのリスク分析概要	30分
	ERABシステムにおける対策選定手法の解説	30分
	ERABシステムに想定されるリスクシナリオ（ユースケース）	40分

募集期間とお申し込み方法



募集期間

受講申込は、原則**2025年12月24日（水）17:00**まで、**入金**は**2026年1月16日（金）17:00**までといたします。入金方法については、申込受付後、IPAから請求書をお送りしますので、銀行振込にてお支払いください。

お申し込み方法

WEB上の受講申込書に必要事項をご記入いただき、メールにてPDFをご送付ください。

※お申し込みいただきましたら、担当者よりご連絡差し上げます。

お申し込みURL : <https://www.ipa.go.jp/jinzai/ics/short-pgm/erab/2025.html>

原則として、納入後の受講料は、キャンセルされる場合でも返金は致しかねますので予めご了承ください。受講料請求書は押印省略で発行します。押印希望の方は、お申込み時にご連絡ください。

【個人情報の取り扱いについて】

弊機構は、本申込のためにご提出頂いた個人情報の適切な管理に努めております。ご提供頂いた個人情報は、本トレーニングを提供するために必要な範囲（事務処理および講師への当日受講者リストの配布等）で利用させていただきます。個人情報保護についての詳細は下記のページをご参照ください。

<https://www.ipa.go.jp/privacy/index.html>

お問い合わせ先

電話 : 03-5978-7554（直通）（受付時間）平日9:30-18:00

メールアドレス : coe-promo-ap@ipa.go.jp

担当者 : お申込みに関すること : 鈴木/小宮 演習内容に関すること : 伊藤/大島

受講・申込みにあたっての留意事項

- オンデマンド配信については、「J-Stream ミテシル」 (<https://www.learning-innovation.go.jp/db/ed0080/>) を利用予定です。
 - 視聴のための機材（PC等）及び通信環境（通信速度2.0Mbps以上推奨）につきましては、受講者にてご準備願います。
- 受講のお申し込みをいただきご入金が確認できましたら、オンデマンド配信のURLおよびログインアカウント情報を発行いたします。
- お申し込みは原則期限内でお願いいたします。なお、受講の意思があるものの期限内でのお申し込みが難しい場合は、IPAまでご相談ください。
- 受講者ご本人以外の参加・共有、及びトレーニングの録画はご遠慮いただきますよう、お願いいたします。
- 全てのプログラムを受講し、かつ、内容を理解したと確認された方に**受講証明書**を発行します。
 - 受講証明書には、受講者の氏名、受講者の所属組織名、及び一意な受講証番号を記載します。所属組織名の記載が不要の方は、受講申込書の「受講証明書への所属組織名記載」の欄において、「希望しない」をご選択ください。
 - 受講証明書発行の前にアンケートにお答えいただきます。

